

職員紹介



特養ケアマネジャー 岡田詩穂



8月より新宮園特養ケアマネジャーとして勤務することになりました岡田です。先日、宇都宮市の大谷石資料館に行きました。巨大地下空間は石を採掘してできたもので、人の手で掘ったつるはしの跡が今でも残っています。協力する力とは何と大きな力となるのかと実感し、新宮園で協力し合いより良い介護に繋げ、大きな力となるよう頑張ります。どうかよろしくお願いたします。

特養介護士(さくら棟所属) 前畑堅悟



私のストレス発散方法はボクシングです。現在市内にあるボクシングジムに通い始めてから4年が経ちました。技術的にはまだ未熟ですが適度な筋力を付けることで腰痛予防にもつながっています。また、たくさんの仲間も作る事ができ、月4回の練習をとっても楽しみにしています。仕事以外にも汗をかきながら行うスポーツはとても気持ちいいですね。皆さんも是非挑戦してみては如何ですか？

感染症対策と肌の手入れ研修



8月、愛知県一宮市からメディカルエステシャンをお招きして『感染症対策と肌の手入れ』をテーマに研修会を行ないました。日々の肌の手入れ(洗顔や手洗い等)をゆっくり丁寧に行うことで、感染の予防に繋げる事の大切さを学ばせて頂きました。これからの時期は特に感染症等に気をを使うようになります。安心してご利用者の方々に過ごして頂ける様に支援してゆきたいと思っております。



お願い ご来園の皆様へ～感染予防の為、体調不良時のご面会は見合わせて頂きますよう宜しくお願い致します。また、園内へ入る際は必ずアルコールによる手指消毒と靴の履き替え(スリッパへ)及び時期によってはマスク着用のご協力もお願いします。



あっという間に夏が過ぎ、また寒い時期に近づいてきました。寒暖の差が生じやすいこの時期は体の変調が起きやすくなります。そんな時は昔から言われるように「よく食べて、よく寝て、よく遊んで」を行うことが何よりの元気づくりだと思います。しっかり栄養、体力を付けて体調管理につとめたいところです。

ひだまり 9月号

SINGUEN.By.HIDAMARI.NEWSPEAPE
発行者:特別養護老人ホーム新宮園 <http://www.seitokukai.or.jp>



今月のラインナップ

付記事
小さな訪問者

- ・ 日本舞踊の訪問 ・ ヨーラス翠陽の訪問
- ・ 1号館ひまわり棟「流しそうめん」会
- ・ 2号館こぶし棟「フルーツ寒天づくり」
- ・ 職員紹介 ・ 職員研修会



日本舞踊の訪問



8月8日に日本舞踊訪問がありました。勇壮な踊り、しなやかな踊り等を披露して頂きました。改めて舞踊の魅力にご利用者の皆様からたくさんの好評を頂きました。日本舞踊団体の皆様には感謝申し上げます。



コーラス翠陽の訪問



9月6日市内で活動しているコーラスグループ翠陽の皆さんに来園して頂き唱歌、童謡等の歌を合唱で披露して頂きました。ホール内に響き渡る美声にご利用者の皆さんはうっとり顔の様子でした。コーラス翠陽のみなさんには、歌を通して大切な気力「元気さ」を頂きました。素晴らしい歌声で、たくさんの唄を披露して頂きありがとうございました。



ひまわり棟「流しそうめん」でお食事

8月に1号館ひまわり棟では、恒例の流しそうめん会を行いました。ひまわり棟ファームで育てたネギやトマトも準備し、流しそうめんと一緒に食しました。クルクルと流れる麺を箸ですくうことに、ご利用者みなさんは楽しみながら会食しました。



こぶし棟「フルーツ寒天」づくり

2号館こぶし棟では、午後のおやつの時間に「フルーツ寒天」作りを行いました。こぶし棟のご入居者のみなさんにお手伝い頂き、とても美味しい手作り寒天を召し上がることが出来ました。冷たく口触りの良い寒天の中に甘酸っぱいフルーツの味が重なり皆さんからは大好評でした。



子ヤギの訪問

ライナちゃん

とある日、小さなヤギの訪問がありました。ご利用者の皆さんは、珍しそうな表情で見入っていました。

